

グローバル・ ダイナミックチェンジ (愛称：大変革時代)

運用報告書(全体版) 第4期

(決算日 2025年5月21日)

(作成対象期間 2024年11月22日～2025年5月21日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | |
|--------|---|---|
| 商品分類 | 追加型投信／内外／株式 | |
| 信託期間 | 2023年5月22日～2033年5月20日 | |
| 運用方針 | 信託財産の成長をめざして運用を行ないます。 | |
| 主要投資対象 | ベビーファンド | グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンドの受益証券 |
| | グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド | 日本を含む世界の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。またDR（預託証券）を含みます。） |
| 組入制限 | ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率 | 無制限 |
| | ベビーファンドの株式実質組入上限比率 | |
| | マザーファンドの株式組入上限比率 | |
| 分配方針 | 分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。 | |

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、日本を含む世界の株式の中から、地政学の観点から各国の国家戦略上重要と判断される企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | | MSCI AC World指数 (税引後配当込み、円換算) | | 株式 組入比率 | 株式先物 比率 | 純資産 総額 |
|--------------------|--------|------------------|------------------|----------------------------------|------------------|------------|------------|-----------|
| | (分配落) | 税 分 配 金 | 期 騰 落 率 | (参考指数) | 期 騰 落 率 | | | |
| | 円 | 円 | % | | % | % | % | 百万円 |
| 1 期末 (2023年11月21日) | 11,303 | 0 | 13.0 | 11,409 | 14.1 | 97.9 | — | 11,634 |
| 2 期末 (2024年5月21日) | 13,938 | 0 | 23.3 | 14,012 | 22.8 | 97.5 | — | 14,690 |
| 3 期末 (2024年11月21日) | 15,991 | 0 | 14.7 | 14,896 | 6.3 | 95.2 | — | 16,281 |
| 4 期末 (2025年5月21日) | 15,745 | 0 | △ 1.5 | 14,523 | △ 2.5 | 98.5 | — | 20,366 |

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI AC World指数 (税引後配当込み、円換算) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCI AC World指数 (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World指数 (税引後配当込み、米ドルベース) は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。

[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注3) 海外の指数は、基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

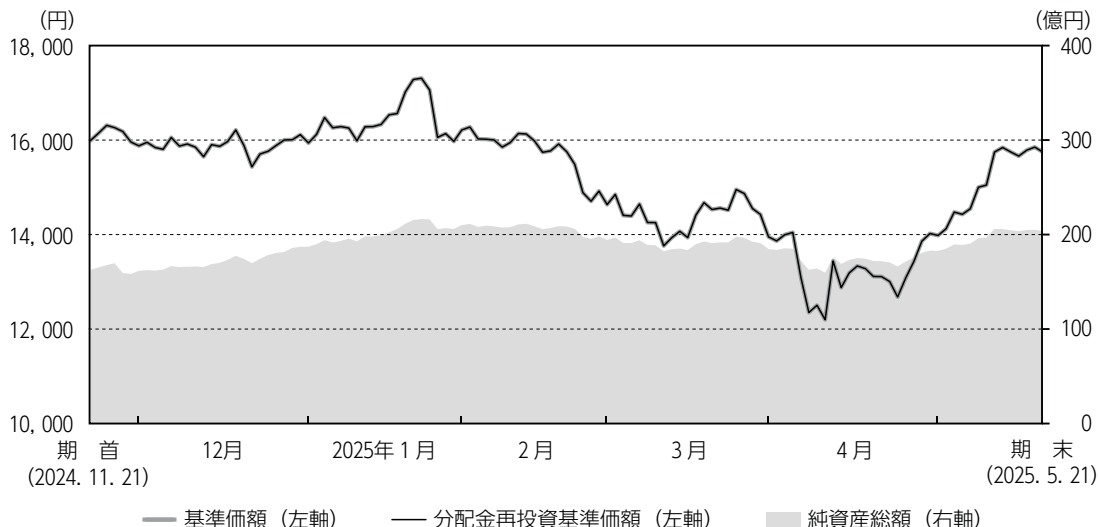
(注5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：15,991円

期末：15,745円（分配金0円）

騰落率：△1.5%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

マザーファンドを通じて日本を含む世界の株式に投資した結果、当作成期の基準価額は、グローバル株式市況の上昇はプラス要因でしたが、米ドルが対円で下落（円高）したことがマイナス要因となり、わずかに下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

グローバル・ダイナミックチェンジ

| 年 月 日 | 基 準 価 額 | | M S C I A C World指数 (税引後配当込み、円換算) | | 株 式 組 入 比 率 | 株 式 先 物 率 比 |
|------------------|---------|--------|--------------------------------------|-------|-------------|-------------|
| | 円 | 騰 落 率 | (参考指数) | 騰 落 率 | | |
| (期首) 2024年11月21日 | 15,991 | — | 14,896 | — | 95.2 | — |
| 11月末 | 15,878 | △ 0.7 | 14,656 | △ 1.6 | 94.6 | — |
| 12月末 | 15,940 | △ 0.3 | 15,273 | 2.5 | 93.6 | — |
| 2025年1月末 | 16,214 | 1.4 | 15,290 | 2.6 | 95.4 | — |
| 2月末 | 14,634 | △ 8.5 | 14,571 | △ 2.2 | 97.3 | — |
| 3月末 | 13,950 | △ 12.8 | 14,120 | △ 5.2 | 96.5 | — |
| 4月末 | 13,981 | △ 12.6 | 13,508 | △ 9.3 | 98.3 | — |
| (期末) 2025年5月21日 | 15,745 | △ 1.5 | 14,523 | △ 2.5 | 98.5 | — |

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2024. 11. 22 ~ 2025. 5. 21)

■グローバル株式市況

グローバル株式市況はわずかに上昇しました。

グローバル株式市況は、当作成期首から2025年1月にかけて、米国長期金利の上昇が嫌気された一方、トランプ米国政権の発足を受けて市場に融和的な政策が打ち出されるとの期待感が広がったことや、AI（人工知能）関連銘柄への高い期待感などを受けて、おおむね横ばいで推移しました。2月中旬にかけては、米国のCPI（消費者物価指数）が市場予想を下回り長期金利が低下したことや良好な企業決算などが好感され、上昇しました。4月にかけては、米国の経済指標の悪化に加え、米国政府による世界各国への関税強化方針が示されたことで、リスク回避の動きから急落しました。その後は、米国政府による対外相互関税の一時停止や対中強硬姿勢の緩和などが好感されたことから反発し、当作成期末を迎えました。

■為替相場

米ドル為替相場は対円で下落しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、日銀の利上げ観測が高まったことから下落しました。2024年12月には、日銀が政策金利を据え置いたことが米ドルの上昇圧力となったものの、2025年1月の日銀金融政策決定会合において利上げを行う可能性が高まったことで金利差が縮小し、下落しました。その後も、日米の金利差の縮小が意識されて一時下落しましたが、3月には、米国金利が上昇基調で推移したことなどを背景に上昇（円安）しました。4月に入ると、米国の相互関税に対する不信感やインフレ懸念から急落しましたが、当作成期末にかけては、相互関税に対する過度な警戒感が和らいだことから下落幅をやや縮小しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド」の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。

■グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド

株式の運用にあたっては、ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託します。

当ファンドは、日本を含む世界の株式の中から、地政学的観点から各国の国家戦略上重要と判断されるカテゴリー（①エネルギー・資源の安定確保、②コア技術の国内生産化、③安全保障）に注目し、それぞれにおいて投資妙味が高いと考える企業の株式に投資します。

世界が多極化に向かう中、地政学的な変化が投資環境に影響を与え、さまざまな事業や地域にまたがる幅広い投資機会を創出するものと考えられます。このような認識の下、当ファンドの注目するカテゴリーの長期的な見通しは明るく、引き続き、高い成長が期待できる銘柄に投資を行うことで、ファンドの成長をめざしてまいります。

ポートフォリオについて

(2024. 11. 22 ~ 2025. 5. 21)

■当ファンド

当作成期は、「グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持しました。

■グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド

株式の運用にあたっては、ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託しております。

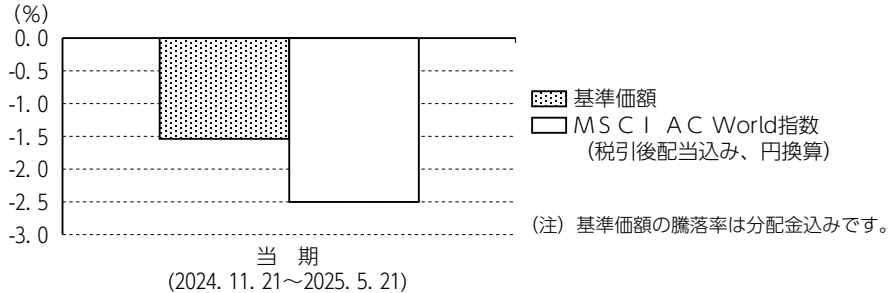
主として、日本を含む世界の株式の中から、地政学的観点から各国の国家戦略上重要と判断される企業の株式に投資することにより、信託財産の成長をめざしました。

株式組入比率は、高位を維持しました。業種では、資本財・サービス、ヘルスケア、情報技術、国別では、米国やドイツの組入比率を高位としました。

代表的な組入銘柄は、商工業用空調設備企業のA A O N（米国）、医療用機器企業のダナハー（米国）、航空・防衛産業向け設備・サービス企業のカーティス・ライト（米国）などでした。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、信託財産の成長に資することを目的に、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳 (1万口当り)

| 項 目 | 当 期 | |
|-----------------|----------------------------|-------|
| | 2024年11月22日 ～2025年5月21日 | |
| 当期分配金 (税込み) (円) | | — |
| 対基準価額比率 (%) | | — |
| 当期の収益 (円) | | — |
| 当期の収益以外 (円) | | — |
| 翌期繰越分配対象額 (円) | | 5,744 |

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

■当ファンド

「グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド」の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。

■グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド

株式の運用にあたっては、ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託します。

当ファンドは、日本を含む世界の株式の中から、地政学的観点から各国の国家戦略上重要と判断されるカテゴリー（①エネルギー・資源の安定確保、②コア技術の国内生産化、③安全保障）に注目し、それぞれにおいて投資妙味が高いと考える企業の株式に投資します。

世界が多極化に向かう中、地政学的な変化が投資環境に影響を与え、さまざまな事業や地域にまたがる幅広い投資機会を創出するものと考えられます。このような認識の下、当ファンドの注目するカテゴリーの長期的な見通しは明るく、引き続き、高い成長が期待できる銘柄に投資を行うことで、ファンドの成長をめざしてまいります。

1 万口当りの費用の明細

| 項 目 | 当 期 (2024. 11. 22~2025. 5. 21) | | 項 目 の 概 要 |
|---------------|-----------------------------------|----------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| 信 託 報 酬 | 138円 | 0. 911% | 信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は15, 164円です。 |
| (投 信 会 社) | (74) | (0. 491) | 投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価 |
| (販 売 会 社) | (62) | (0. 409) | 販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 |
| (受 託 会 社) | (2) | (0. 011) | 受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| 売 買 委 託 手 数 料 | 4 | 0. 029 | 売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (株 式) | (4) | (0. 029) | |
| 有 価 証 券 取 引 税 | 2 | 0. 015 | 有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (株 式) | (2) | (0. 015) | |
| そ の 他 費 用 | 1 | 0. 006 | その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数 |
| (保 管 費 用) | (1) | (0. 003) | 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| (監 査 費 用) | (0) | (0. 003) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| (そ の 他) | (0) | (0. 000) | 信託事務の処理等に関するその他の費用 |
| 合 計 | 146 | 0. 961 | |

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

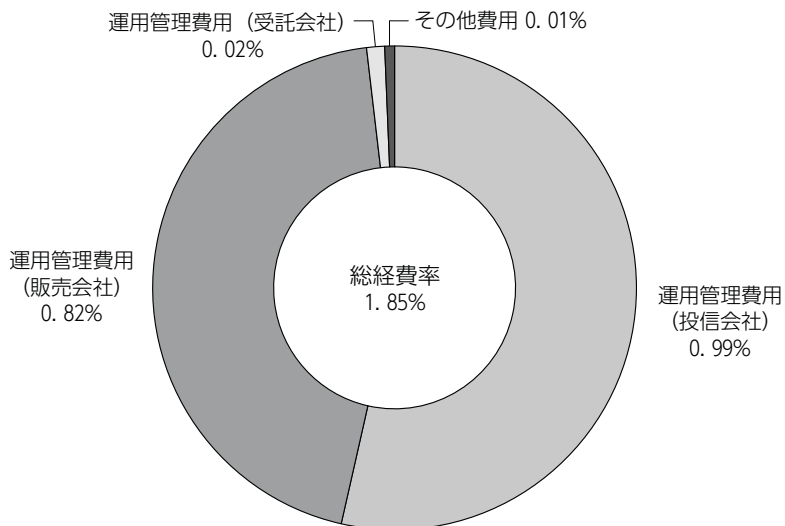
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.85%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2024年11月22日から2025年5月21日まで)

| | 設 定 | | 解 約 | |
|--------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| | 千口 | 千円 | 千口 | 千円 |
| グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド | 4,072,930 | 6,722,500 | 1,435,262 | 2,269,500 |

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年11月22日から2025年5月21日まで)

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|--------------------------|
| | グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド |
| (a) 期中の株式売買金額 | 17,314,397千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 17,924,397千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 0.96 |

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

| 種 類 | 期 首 | 当 期 末 | |
|--------------------------|-----------|------------|------------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| | 千口 | 千口 | 千円 |
| グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド | 9,785,969 | 12,423,637 | 20,349,918 |

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年5月21日現在

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------------------|------------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド | 20,349,918 | 98.5 |
| コール・ローン等、その他 | 309,203 | 1.5 |
| 投資信託財産総額 | 20,659,121 | 100.0 |

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の中値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月21日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=144.28円、1カナダ・ドル=103.77円、1オーストラリア・ドル=92.87円、1シンガポール・ドル=111.50円、1台湾・ドル=4.78円、1ノルウェー・クローネ=14.08円、100韓国・ウォン=10.40円、1ユーロ=162.95円です。

(注3) グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(20,132,351千円)の投資信託財産総額(20,456,242千円)に対する比率は、98.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年5月21日現在

| 項 目 | 当 期 末 |
|-------------------------------|-----------------|
| (A) 資産 | 20,659,121,500円 |
| コール・ローン等 | 203,303,125 |
| グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド(評価額) | 20,349,918,375 |
| 未収入金 | 105,900,000 |
| (B) 負債 | 292,443,935 |
| 未払解約金 | 120,551,732 |
| 未払信託報酬 | 171,379,178 |
| その他未払費用 | 513,025 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 20,366,677,565 |
| 元本 | 12,935,334,424 |
| 次期繰越損益金 | 7,431,343,141 |
| (D) 受益権総口数 | 12,935,334,424口 |
| 1万口当り基準価額(C/D) | 15,745円 |

* 期首における元本額は10,181,324,779円、当作成期間中における追加設定元本額は5,660,200,039円、同解約元本額は2,906,190,394円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は15,745円です。

■損益の状況

当期 自2024年11月22日 至2025年 5月21日

| 項 目 | 当 期 |
|-----------------------|---------------------|
| (A) 配当等収益 | 275, 023円 |
| 受取利息 | 275, 023 |
| (B) 有価証券売買損益 | △ 111, 487, 795 |
| 売買益 | 185, 883, 554 |
| 売買損 | △ 297, 371, 349 |
| (C) 信託報酬等 | △ 171, 892, 203 |
| (D) 当期損益金 (A + B + C) | △ 283, 104, 975 |
| (E) 前期繰越損益金 | 3, 231, 708, 434 |
| (F) 追加信託差損益金 | 4, 482, 739, 682 |
| (配当等相当額) | (3, 077, 255, 723) |
| (売買損益相当額) | (1, 405, 483, 959) |
| (G) 合計 (D + E + F) | 7, 431, 343, 141 |
| 次期繰越損益金 (G) | 7, 431, 343, 141 |
| 追加信託差損益金 | 4, 482, 739, 682 |
| (配当等相当額) | (3, 077, 255, 723) |
| (売買損益相当額) | (1, 405, 483, 959) |
| 分配準備積立金 | 3, 231, 708, 434 |
| 繰越損益金 | △ 283, 104, 975 |

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。
- (注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：48,544,148円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

| 項 目 | 当 期 |
|-----------------------|--------------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | 0円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 0 |
| (c) 収益調整金 | 4, 199, 634, 707 |
| (d) 分配準備積立金 | 3, 231, 708, 434 |
| (e) 当期分配対象額 (a+b+c+d) | 7, 431, 343, 141 |
| (f) 分配金 | 0 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e - f) | 7, 431, 343, 141 |
| (h) 受益権総口数 | 12, 935, 334, 424□ |

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

<変更前>

（運用報告書に記載すべき事項の提供）

- ① 委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める運用報告書の交付に代えて、運用報告書に記載すべき事項を電磁的方法により提供します。
- ② 前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から運用報告書の交付の請求があった場合には、これを交付します。

<変更後>

（運用状況にかかる情報の提供）

- ① 委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める事項にかかる情報を電磁的方法により提供します。
- ② 前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から前項に定める情報の提供について、書面の交付の方法による提供の請求があった場合には、当該方法により行なうものとします。

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド 運用報告書 第4期 (決算日 2025年5月21日)

(作成対象期間 2024年11月22日～2025年5月21日)

グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|---|
| 運用方針 | 信託財産の成長をめざして運用を行いません。 |
| 主要投資対象 | 日本を含む世界の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。またDR（預託証券）を含みます。） |
| 株式組入制限 | 無制限 |

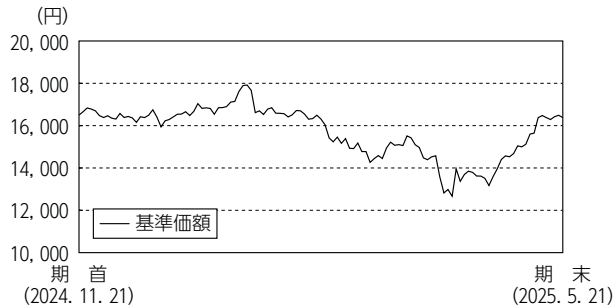
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



| 年 月 日 | 基準価額 | | MSCI AC World指数 (税引後配当込み、円換算) | | 株 式 組入比率 | 株 式 先 物 比 率 |
|-------------------|--------|--------|----------------------------------|-------|-------------|----------------|
| | 円 | % | (参考指数) | % | | |
| (期 首) 2024年11月21日 | 16,497 | — | 14,896 | — | 96.0 | — |
| 11月末 | 16,385 | △ 0.7 | 14,656 | △ 1.6 | 94.6 | — |
| 12月末 | 16,477 | △ 0.1 | 15,273 | 2.5 | 93.6 | — |
| 2025年1月末 | 16,779 | 1.7 | 15,290 | 2.6 | 95.5 | — |
| 2月末 | 15,162 | △ 8.1 | 14,571 | △ 2.2 | 97.3 | — |
| 3月末 | 14,476 | △ 12.3 | 14,120 | △ 5.2 | 96.5 | — |
| 4月末 | 14,529 | △ 11.9 | 13,508 | △ 9.3 | 98.2 | — |
| (期 末) 2025年5月21日 | 16,380 | △ 0.7 | 14,523 | △ 2.5 | 98.6 | — |

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCI AC World指数 (税引後配当込み、円換算) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCI AC World指数 (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World指数 (税引後配当込み、米ドルベース) は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。
[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注3) 海外の指数は、基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,497円 期末：16,380円 騰落率：△0.7%

【基準価額の主な変動要因】

日本を含む世界の株式に投資した結果、当作成期の基準価額は、グローバル株式市況の上昇はプラス要因でしたが、米ドルが対円で下落(円高)したことがマイナス要因となり、わずかに下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ グローバル株式市況

グローバル株式市況はわずかに上昇しました。

グローバル株式市況は、当作成期首から2025年1月にかけて、米国長期金利の上昇が嫌気された一方、トランプ米国政権の発足を受けて市場に融和的な政策が打ち出されるとの期待感が広がったことや、AI (人工知能) 関連銘柄への高い期待感などを受けて、おおむね横ばいで推移しました。2月中旬にかけては、米国のCPI (消費者物価指数) が市場予想を下回り長期金利が低下したことや良好な企業決算などが好感され、上昇しました。4月にかけては、米国の経済指標の悪化に加え、米国政府による世界各国への関税強化方針が示されたことで、リスク回避の動きから急落しました。その後は、米国政府による対外相互関税の一時停止や対中強硬姿勢の緩和などが好感されたことから反発し、当作成期末を迎えました。

○ 為替相場

米ドル為替相場は対円で下落しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、日銀の利上げ観測が高まったことから下落しました。2024年12月には、日銀が政策金利を据え置いたことが米ドルの上昇圧力となったものの、2025年1月の日銀金融政策決定会合において利上げを行う可能性が高まったことで金利差が縮小し、下落しました。その後も、日米の金利差の縮小が意識されて一時下落しましたが、3月には、米国金利が上昇基調で推移したことなどを背景に上昇(円安)しました。4月に入ると、米国の相互関税に対する不信感やインフレ懸念から急落しましたが、当作成期末にかけては、相互関税に対する過度な警戒感が和らいだことから下落幅をやや縮小しました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

株式の運用にあたっては、ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託します。

当ファンドは、日本を含む世界の株式の中から、地政学的観点から各国の国家戦略上重要と判断されたカテゴリー (①エネルギー・資源の安定確保、②コア技術の国内生産化、③安全保障) に注目し、それぞれにおいて投資妙味が高いと考える企業の株式に投資します。

世界が多極化に向かう中、地政学的な変化が投資環境に影響を与え、さまざまな事業や地域にまたがる幅広い投資機会を創出するものと考えられます。このような認識の下、当ファンドの注目するカテゴリーの長期的な見通しは明るく、引き続き、高い成長が期待できる銘柄に投資を行うことで、ファンドの成長をめざしてまいります。

◆ ポートフォリオについて

株式の運用にあたっては、ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託しております。

主として、日本を含む世界の株式の中から、地政学的観点から各国の国家戦略上重要と判断される企業の株式に投資することにより、信託財産の成長をめざしました。

株式組入比率は、高位を維持しました。業種では、資本財・サービス、ヘルスケア、情報技術、国別では、米国やドイツの組入比率を高位としました。

代表的な組入銘柄は、商工業用空調設備企業のAAON (米国)、医療用機器企業のグナハー (米国)、航空・防衛産業向け設備・サービス企業のカーティス・ライト (米国) などでした。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

株式の運用にあたっては、ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託します。

当ファンドは、日本を含む世界の株式の中から、地政学的観点から各国の国家戦略上重要と判断されるカテゴリー（①エネルギー・資源の安定確保、②コア技術の国内生産化、③安全保障）に注目し、それぞれにおいて投資妙味が高いと考える企業の株式に投資します。

世界が多極化に向かう中、地政学的な変化が投資環境に影響を与え、さまざまな事業や地域にまたがる幅広い投資機会を創出するものと考えられます。このような認識の下、当ファンドの注目するカテゴリーの長期的な見通しは明るく、引き続き、高い成長が期待できる銘柄に投資を行うことで、ファンドの成長をめざしてまいります。

■ 1万口当りの費用の明細

| 項 目 | 当 期 |
|--------------------------|-----------------|
| 売買委託手数料 (株式) | 5円 (5) |
| 有価証券取引税 (株式) | 2 (2) |
| その他費用 (保管費用) (その他) | 1 (1) (0) |
| 合 計 | 8 |

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

株 式

(2024年11月22日から2025年5月21日まで)

| | 買 付 | | 売 付 | | |
|-----------------|-----------------------|-------------------------|------------------------------|----------------|----------------------|
| | 株 数 | 金 額 | 株 数 | 金 額 | |
| 国 内 | 千株 — (—) | 千円 — (—) | 千株 1.2 | 千円 4,891 | |
| 外 国 | アメリカ | 百株 5,969.16 (—) | 千アメリカ・ドル 61,824 (△ 8) | 百株 4,760.45 | 千アメリカ・ドル 32,782 |
| | カナダ | 百株 138.97 (—) | 千カナダ・ドル 843 (—) | 百株 39.96 | 千カナダ・ドル 283 |
| | オーストラリア | 百株 — (—) | 千オーストラリア・ドル — (—) | 百株 72.74 | 千オーストラリア・ドル 50 |
| | シンガポール | 百株 — (—) | 千シンガポール・ドル — (—) | 百株 126 | 千シンガポール・ドル 71 |
| | 台湾 | 百株 510 (—) | 千台湾・ドル 52,531 (—) | 百株 40 | 千台湾・ドル 3,987 |
| | 韓国 | 百株 — (—) | 千韓国・ウォン — (—) | 百株 160.01 | 千韓国・ウォン 5,383,293 |
| | 中国 | 百株 1,048 (—) | 千オフショア・人民元 7,433 (—) | 百株 2,810 | 千オフショア・人民元 21,431 |
| | ユーロ (オランダ) | 百株 12.52 (—) | 千ユーロ 913 (—) | 百株 1.34 | 千ユーロ 88 |
| | ユーロ (フランス) | 百株 122.52 (—) | 千ユーロ 2,793 (△ 16) | 百株 1.54 | 千ユーロ 33 |
| | ユーロ (ドイツ) | 百株 168.03 (—) | 千ユーロ 3,769 (—) | 百株 16.39 | 千ユーロ 1,703 |
| ユーロ (ユーロ通貨計) | 百株 303.07 (—) | 千ユーロ 7,476 (△ 16) | 百株 19.27 | 千ユーロ 1,826 | |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
株 式

(2024年11月22日から2025年5月21日まで)

| 当 期 | | | | 期 | | | |
|---------------------------------------|---------|---------|--------|---------------------------------------|---------|---------|--------|
| 買 | | 付 | | 売 | | 付 | |
| 銘 柄 | 株 数 | 金 額 | 平均単価 | 銘 柄 | 株 数 | 金 額 | 平均単価 |
| | 千株 | 千円 | 円 | | 千株 | 千円 | 円 |
| TRANE TECHNOLOGIES PLC (アイルランド) | 12.207 | 769,794 | 63,061 | AEROVIRONMENT INC (アメリカ) | 28.757 | 602,619 | 20,955 |
| JOHNSON CONTROLS INTERNATION (アイルランド) | 53.332 | 686,427 | 12,870 | HANWHA AEROSPACE CO LTD (韓国) | 14.405 | 571,952 | 39,705 |
| AAON INC (アメリカ) | 53.778 | 683,293 | 12,705 | PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A (アメリカ) | 45.149 | 534,977 | 11,849 |
| SIEMENS AG-REG (ドイツ) | 16.803 | 614,232 | 36,554 | ANTERO RESOURCES CORP (アメリカ) | 99.281 | 529,709 | 5,335 |
| FERGUSON ENTERPRISES LTD (ジャージー) | 21.063 | 596,884 | 28,338 | ROCKET LAB USA INC (アメリカ) | 138.014 | 523,924 | 3,796 |
| DANAHER CORP (アメリカ) | 16.005 | 590,263 | 36,879 | GE VERNOVA (アメリカ) | 8.562 | 461,643 | 53,917 |
| VERALTO CORP (アメリカ) | 34.376 | 552,471 | 16,071 | MIDEA GROUP CO LTD-A (中国) | 281 | 428,442 | 1,524 |
| KARMAN HOLDINGS INC (アメリカ) | 111.904 | 546,929 | 4,887 | PURE STORAGE INC - CLASS A (アメリカ) | 40.724 | 409,556 | 10,056 |
| AMETEK INC (アメリカ) | 17.526 | 511,358 | 29,177 | JOHNSON CONTROLS INTERNATION (アイルランド) | 31.613 | 379,422 | 12,002 |
| BIO-TECHNE CORP (アメリカ) | 53.331 | 499,686 | 9,369 | AAON INC (アメリカ) | 24.201 | 340,371 | 14,064 |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内株式

| 銘 柄 | 期 首 | | | 当 期 末 | | |
|------------------------|------------|-----|---------|-------|-----|--------|
| | 株 数 | 株 数 | 評価額 | 株 数 | 株 数 | 評価額 |
| 電気機器 (100.0%) ファナック | 千株 | 千株 | 千円 | 千株 | 千株 | 千円 |
| | 37.2 | 36 | 141,624 | | | |
| 合 計 | 株 数、金 額 | 株 数 | 千円 | 株 数 | 株 数 | 千円 |
| | 銘柄数 < 比率 > | 1銘柄 | <0.7%> | 1銘柄 | 1銘柄 | <0.7%> |

(注1) 銘柄欄の()内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国株式

| 銘 柄 | 期 首 | | 当 期 末 | | 業 種 等 |
|------------------------------|----------|--------|----------|-----------|----------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 | 評 価 額 | |
| | 株 数 | 株 数 | 外貨建金額 | 外貨建金額 | |
| | 百株 | 百株 | 千アメリカ・ドル | 千円 | |
| (アメリカ) | | | | | |
| DANAHER CORP | 160.1 | 313.19 | 6,193 | 893,664 | ヘルスケア |
| AMETEK INC | 208.9 | 336.94 | 6,091 | 878,935 | 資本財・サービス |
| KNIGHT-SWIFT TRANSPORTATION | — | 310.72 | 1,406 | 202,903 | 資本財・サービス |
| CURTISS-WRIGHT CORP | 112.92 | 191.45 | 8,022 | 1,157,489 | 資本財・サービス |
| BIO-TECHNE CORP | — | 526.62 | 2,608 | 376,332 | ヘルスケア |
| AAON INC | 233.64 | 529.41 | 5,533 | 798,434 | 資本財・サービス |
| REPLIGEN CORP | 245.02 | 304.35 | 3,883 | 560,268 | ヘルスケア |
| HUBBELL INC | 118.4 | 179.32 | 6,976 | 1,006,639 | 資本財・サービス |
| TRANE TECHNOLOGIES PLC | — | 119.61 | 5,140 | 741,720 | 資本財・サービス |
| AEROVIRONMENT INC | 209.65 | — | — | — | 資本財・サービス |
| KRATOS DEFENSE & SECURITY | 1,050.87 | 1,195 | 4,270 | 616,209 | 資本財・サービス |
| KLA CORP | 42.53 | 41.22 | 3,257 | 470,002 | 情報技術 |
| INGERSOLL-RAND INC | 483.98 | 759.43 | 6,297 | 908,559 | 資本財・サービス |
| PURE STORAGE INC - CLASS A | 236.8 | — | — | — | 情報技術 |
| PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A | 744.99 | 293.5 | 3,686 | 531,825 | 情報技術 |
| JOHNSON CONTROLS INTERNATION | 363.67 | 580.86 | 5,672 | 818,370 | 資本財・サービス |
| ANTERO RESOURCES CORP | 992.81 | — | — | — | エネルギー |
| ROCKET LAB USA INC | 1,380.14 | — | — | — | 資本財・サービス |
| VERALTO CORP | 174.63 | 361.43 | 3,687 | 532,004 | 資本財・サービス |
| BUNGE GLOBAL LTD | 131.71 | 127.64 | 1,026 | 148,063 | 生活必需品 |
| VERTIVE HOLDINGS CLASS A | 247.07 | 437.37 | 4,653 | 671,360 | 資本財・サービス |
| GE VERNOVA | 152.91 | 128.57 | 5,786 | 834,827 | 資本財・サービス |
| FERGUSON ENTERPRISES LTD | 147.16 | 350.59 | 6,382 | 920,865 | 資本財・サービス |

グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド

| 銘柄 | 期首 | | 当期末 | | 業種等 | |
|-----------------------------------|----------|----------|-----------|-------------|------------|--|
| | 株数 | 株数 | 評価額 | | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | |
| | 百株 | 百株 | 千円 | 千円 | | |
| CENTRUS ENERGY CORP CLASS A | 345.53 | 334.85 | 3,184 | 459,400 | エネルギー | |
| ESAB CORP | — | 215.54 | 2,778 | 400,854 | 資本財・サービス | |
| KARMAN HOLDINGS INC | — | 1,105 | 4,846 | 699,257 | 資本財・サービス | |
| ILLUMINA INC | 180.67 | 421.73 | 3,551 | 512,394 | ヘルスケア | |
| MICRON TECHNOLOGY INC | 213.04 | 221.51 | 2,173 | 313,522 | 情報技術 | |
| アメリカ・ドル | 株数、金額 | 8,177.14 | 9,385.85 | 107,110 | 15,453,907 | |
| 通貨計 | 銘柄数<比率> | 23銘柄 | 24銘柄 | <75.9%> | | |
| (カナダ) | | 百株 | 百株 | 千カナダ・ドル | 千円 | |
| CAMECO CORP | 785.91 | 761.59 | 5,551 | 576,130 | エネルギー | |
| TECK RESOURCES LTD-CLS B | 449.13 | 572.46 | 2,864 | 297,199 | 素材 | |
| カナダ・ドル | 株数、金額 | 1,235.04 | 1,334.05 | 8,416 | 873,329 | |
| 通貨計 | 銘柄数<比率> | 2銘柄 | 2銘柄 | <4.3%> | | |
| (オーストラリア) | | 百株 | 百株 | 千オーストラリア・ドル | 千円 | |
| LYNAS RARE EARTHS LTD | 2,348.24 | 2,275.5 | 1,733 | 161,030 | 素材 | |
| オーストラリア・ドル | 株数、金額 | 2,348.24 | 2,275.5 | 1,733 | 161,030 | |
| 通貨計 | 銘柄数<比率> | 1銘柄 | 1銘柄 | <0.8%> | | |
| (シンガポール) | | 百株 | 百株 | 千シンガポール・ドル | 千円 | |
| SINGAPORE TECH ENGINEERING | 4,082 | 3,956 | 2,967 | 330,820 | 資本財・サービス | |
| シンガポール・ドル | 株数、金額 | 4,082 | 3,956 | 2,967 | 330,820 | |
| 通貨計 | 銘柄数<比率> | 1銘柄 | 1銘柄 | <1.6%> | | |
| (台湾) | | 百株 | 百株 | 千台湾・ドル | 千円 | |
| TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC | 880 | 1,350 | 132,030 | 631,156 | 情報技術 | |
| 台湾・ドル | 株数、金額 | 880 | 1,350 | 132,030 | 631,156 | |
| 通貨計 | 銘柄数<比率> | 1銘柄 | 1銘柄 | <3.1%> | | |
| (韓国) | | 百株 | 百株 | 千韓国・ウォン | 千円 | |
| LG ENERGY SOLUTION LTD (PROPOSED) | 53.5 | 51.84 | 1,448,928 | 150,688 | 資本財・サービス | |
| HANWHA AEROSPACE CO LTD | 144.05 | — | — | — | 資本財・サービス | |
| HANWHA SOLUTIONS CORP | 461.84 | 447.54 | 1,629,045 | 169,420 | 素材 | |
| 韓国・ウォン | 株数、金額 | 659.39 | 499.38 | 3,077,973 | 320,109 | |
| 通貨計 | 銘柄数<比率> | 3銘柄 | 2銘柄 | <1.6%> | | |
| (中国) | | 百株 | 百株 | 千オジョア・元 | 千円 | |
| MIDEA GROUP CO LTD-A | 1,762 | — | — | — | 一般消費財・サービス | |
| オジョア・人民元 | 株数、金額 | 1,762 | — | — | — | |
| 通貨計 | 銘柄数<比率> | 1銘柄 | — | <—> | | |
| ユーロ(オランダ) | | 百株 | 百株 | 千ユーロ | 千円 | |
| ASML HOLDING NV | 38.62 | 49.8 | 3,286 | 535,584 | 情報技術 | |
| 国小計 | 株数、金額 | 38.62 | 49.8 | 3,286 | 535,584 | |
| | 銘柄数<比率> | 1銘柄 | 1銘柄 | <2.6%> | | |

| 銘柄 | 期首 | | 当期末 | | 業種等 | |
|-----------------------|---------|----------|-----------|---------|------------|--|
| | 株数 | 株数 | 評価額 | | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | |
| | 百株 | 百株 | 千ユーロ | 千円 | | |
| ユーロ(フランス) | | 百株 | 百株 | 千ユーロ | 千円 | |
| SCHNEIDER ELECTRIC SE | — | 120.98 | 2,680 | 436,756 | 資本財・サービス | |
| 国小計 | 株数、金額 | — | 120.98 | 2,680 | 436,756 | |
| | 銘柄数<比率> | — | 1銘柄 | <2.1%> | | |
| ユーロ(ドイツ) | | 百株 | 百株 | 千ユーロ | 千円 | |
| SIEMENS AG-REG | — | 165.92 | 3,687 | 600,889 | 資本財・サービス | |
| RHEINMETALL AG | 34.07 | 19.79 | 3,522 | 574,010 | 資本財・サービス | |
| 国小計 | 株数、金額 | 34.07 | 185.71 | 7,210 | 1,174,900 | |
| | 銘柄数<比率> | 1銘柄 | 2銘柄 | <5.8%> | | |
| ユーロ | 株数、金額 | 72.69 | 356.49 | 13,177 | 2,147,241 | |
| 通貨計 | 銘柄数<比率> | 2銘柄 | 4銘柄 | <10.6%> | | |
| ファンド | 株数、金額 | 19,216.5 | 19,157.27 | — | 19,917,594 | |
| 合計 | 銘柄数<比率> | 34銘柄 | 35銘柄 | <97.9%> | | |

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年5月21日現在

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|------------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 株式 | 20,059,218 千円 | 98.1 % |
| コール・ローン等、その他 | 397,024 | 1.9 |
| 投資信託財産総額 | 20,456,242 | 100.0 |

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月21日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=144.28円、1カナダ・ドル=103.77円、1オーストラリア・ドル=92.87円、1シンガポール・ドル=111.50円、1台湾・ドル=4.78円、1ノルウェー・クローネ=14.08円、100韓国・ウォン=10.40円、1ユーロ=162.95円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(20,132,351千円)の投資信託財産総額(20,456,242千円)に対する比率は、98.4%です。

■損益の状況

当期 自2024年11月22日 至2025年5月21日

| 項 目 | 当 期 |
|------------------------|-----------------|
| (A) 配当等収益 | 61,562,510円 |
| 受取配当金 | 55,282,238 |
| 受取利息 | 2,305,577 |
| その他収益金 | 3,974,695 |
| (B) 有価証券売買損益 | △ 307,913,192 |
| 売買益 | 2,603,606,546 |
| 売買損 | △ 2,911,519,738 |
| (C) その他費用 | △ 702,998 |
| (D) 当期損益金 (A + B + C) | △ 247,053,680 |
| (E) 前期繰越損益金 | 6,358,426,752 |
| (F) 解約差損益金 | △ 834,237,199 |
| (G) 追加信託差損益金 | 2,649,569,033 |
| (H) 合計 (D + E + F + G) | 7,926,704,906 |
| 次期繰越損益金 (H) | 7,926,704,906 |

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年5月21日現在

| 項 目 | 当 期 末 |
|-------------------|-----------------|
| (A) 資産 | 20,456,242,498円 |
| コール・ローン等 | 390,837,522 |
| 株式(評価額) | 20,059,218,288 |
| 未取配当金 | 6,186,688 |
| (B) 負債 | 105,900,000 |
| 未払解約金 | 105,900,000 |
| (C) 純資産総額 (A - B) | 20,350,342,498 |
| 元本 | 12,423,637,592 |
| 次期繰越損益金 | 7,926,704,906 |
| (D) 受益権総口数 | 12,423,637,592口 |
| 1万口当り基準価額 (C / D) | 16,380円 |

* 期首における元本額は9,785,969,426円、当作成期間中における追加設定元本額は4,072,930,967円、同解約元本額は1,435,262,801円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

グローバル・ダイナミックチェンジ 12,423,637,592円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は16,380円です。

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。(下線部を変更)

<変更前>

(運用報告書)

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める運用報告書を交付しません。

<変更後>

(運用状況にかかる情報)

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める事項にかかる情報を提供しません。